

科 目	生物	単 位 数	4 単位	年 間 授 業 時 間	1 4 0 時間
対象学年・(組)	3年理系選択者(1~3組)	使用教科書(出版社)	生物(啓林館)		
	必修選択	副教材等	問題集「ニューグローバル生物」(東京書籍) 生物の基本マスター(啓林館) 補助教材「ス		

教 科 担 当 者	
-----------	--

指導内容【年間授業計画】	具体的な指導目標【年間授業計画】	指導内容【年間授業計画】	具体的な指導目標【年間授業計画】	指導内容【年間授業計画】	具体的な指導目標【年間授業計画】
4月	1章 生命現象と物質 1節 細胞と分子 1. 生体物質と細胞	9月	4. 効果器 5. 動物の行動	1月	
	2. 生命現象とタンパク質		2節 植物の環境応答 1. 環境応答と植物ホルモン 2. 光と環境応答		
	2節 代謝 1. 代謝とATP 2. 呼吸と発酵のしくみ		4章 生物の進化と系統 1節 生物の進化 1. 生命の起源		
	3. 光合成のしくみ 4. 窒素同化		2. 初期の生物進化 3. 生物の変遷		
5月	3節 遺伝情報の発現 1. DNA	10月	4. 人類の進化	2月	
	2. DNAの複製		2節 進化のしくみ 1. 進化の証拠		
	3. タンパク質の合成 4. 遺伝子の発現調節のしくみ		2. 生体分子に残る進化の痕跡		
	5. バイオテクノロジー		3. いろいろな進化説 4. 進化説の発展		
	2章 生殖と発生 1節 有性生殖 1. 生殖の種類		3節 生物の系統 1. 系統に基づく分類		
6月	2. 染色体と遺伝子の伝わり方 3. 遺伝子と染色体	11月	2. 分類の階級 3. 3つのドメインによる生物の分類	3月	
	2節 動物の発生 1. 動物の配偶子形成と受精		5章 生態と環境 1節 個体群とその変動		
	2. 初期発生の過程 3. 誘導・分化と形態形成		2. 個体群にみられる社会性 3. 生物群集の成り立ち		
	3節 植物の発生 1. 植物の配偶子形成と受精		2節 生態系 1. 生態系の物質生産とエネルギーの流れ		
	2. 胚形成と種子形成 3. 植物の器官分化				
7月	3章 生物の環境応答 1節 動物の反応と行動 1. 刺激の受容と応答	12月	2. 生態系と生物の多様性	【評価の観点・方法】 1. 理解度の観点から、1、2学期の定期考査や小テストを8回程度実施し、その得点を中心に評価する。 2. その他、提出物の提出状況や授業への取り組み方・態度等の多くの観点も考慮する。	
	2. 神経の働き 3. 神経系の働き				